

令和5年度小規模多機能型居宅介護「サービス評価」 総括表

法人名	社会福祉法人 宮古島市社会福祉協議会	代表者	野原 勝	法人・ 事業所 の特徴	社会福祉協議会が運営する事業所で、住宅地から離れており自然豊かな環境でのんびり過ごせる事業所です。利用者の平均介護度は2.1と中軽度の方が多く、半数以上を認知症の方が占めており、認知症ケアを主に、「本人らしさと笑顔を大切に感謝の気持ちを持ってケアします。住みなれた地域とのつながりを大切に安心してできる環境作りに努めます」を理念に掲げて、地域に根差した事業所を目指している。
事業所名	宮古島市社協小規模多機能 型居宅介護事業所たかやま	管理者	赤嶺 鉄		

出席者	市町村職員	知見を有するもの	地域住民・地域団体	利用者	利用者家族	地域包括支援センター	近隣事業所	事業所職員	その他	合計
	1人	人	3人	1人	1人	1人	1人	2人	2人	12人

項目	前回の改善計画	前回の改善計画に対する取り組み・結果	意見	今回の改善計画
A. 事業所自己評価の確認	<p>○スタッフのスキルアップの為、職員の個別評価・面談の実施、資格取得や事業所内・外の研修参加を目指す。</p> <p>○次年度も職員全員で外部評価に取り組み、より良い事業所を目指す。</p>	<p>○以前同様スキルアップの為に色々な研修参加をしてきた。</p> <p>○今年度も職員全体で外部評価に取り組めた。</p>	<p>○会議が無い限りなかなか来ないから分からない。</p>	<p>○スタッフのスキルアップの為、職員の個別評価・面談の実施、資格取得や事業所内・外の研修参加を目指す。</p> <p>○次年度も職員全員で外部評価に取り組み、より良い事業所を目指す。</p>
B. 事業所の しつらえ・環境	<p>○事業所の道路の定期的な草刈りを依頼し地域住民が安心して通れる道路を継続していく。</p> <p>○カーブミラーや壊れてそのまま放置されているので、市に対応してもらえようとする。</p> <p>○事業所内、外のライントはソーラーなども引き続き検討していく。</p>	<p>○今回行政側が道路作業をして見通しの良い道路と歩道になった。</p> <p>○カーブミラーはまだまだ壊れたままになっている。</p> <p>○事業所外のライントはソーラーではないが2箇所設置された。</p>	<p>○今回、行政が道路作業をしてくれたが、その後の対応が見えてない状態。そこが今後の課題だと思う。</p> <p>○カーブミラーについてはどこが対応するか確認し引き続き要請していきたいほうがいい。</p> <p>○野外のライントは設置場所を確認しソーラーのものを購入して設置してはどうか。</p>	<p>○今後は地域の方や推進委員の皆様と協力して施設周辺の環境整備を計画していく。</p> <p>○カーブミラーについてはどこが設置するか確認し引き続き要請していく。</p> <p>○野外のライントは簡易的なソーラーのものを検討していく。</p>
C. 事業所と地域の かかわり	<p>○新型コロナの感染状況をみながら、イベントの再開を目指す。</p> <p>○新型コロナの感染状況をみながら、地域の会合や交流会などに開催や参加してアピールしていく。</p>	<p>2023年5月に5類へ移行に伴い、少しずつだがイベントの開催を実施してきた。(夏祭り、敬老会等)</p> <p>○地域の会合や交流会などの参加は交流の糸口が見つからずまだまだ参加出来ない。</p>	<p>民生委員の集まりが毎月福祉センターの方で14時から開催してるので、そこに参加は可能なので来てみたらどうか。</p> <p>また、今回夏祭りを開催したが民生委員や自治会に案内がなかったようなので、呼びかけした方がいいのではないか。</p>	<p>次年度は民生委員の会議に参加し交流を深め、色々な行事等に参加してもらえようように働きかけをしていく。また地域の会合や交流会などにも参加してアピールしていく。</p>

<p>D. 地域に出向いて 本人の暮らしを 支える取組み</p>	<p>○自治会や民生委員の会議などの参加がまだ出来ていないので、継続して参加を目指し運営推進会議等も活用して、地域の心配な方などの情報を収集出来るようにする。 ○引き続き外出する機会を増やし、事業所内に閉じ込めないようにしていく。</p>	<p>○自治会や民生委員の会議などの参加は情報収集が出来ず参加できていない。 ○5類へ移行後外出の機会を積極的に作るように努めてきた。</p>	<p>今回夏祭りを開催したが民生委員や自治会に案内がなかったようなので、理事の方たちにも呼びかけした方が良いのではないかと。</p>	<p>○自治会や民生委員の会議に参加出来ないで次年度は、参加できるように情報収集していく。 ○次年度は積極的に民生員や自治会の皆さんへイベントの参加を呼びかけていき交流を図る。</p>
<p>E. 運営推進会議を 活かした取組み</p>	<p>○運営推進会議の内容は工夫して、もっと地域の心配な方の意見をもたう時間を作るようにしていく。 ○運営推進委員の方の来所する機会を作り、事業所の様子や取り組みを知る機会を増やす。</p>	<p>○情報は集めながら会議は進めているがその中で心配な方の情報は今の所ない。 ○5類へ移行後、外出は増えたがまだまだ推進委員との交流まではできていない。</p>	<p>○来所してもらう機会は作ってイベント等を開催してきたようだが、民生委員や推進委員の参加呼びかけがなかった。</p>	<p>○運営推進会議の内容は工夫して、もっと地域の心配な方の意見をもたう時間を作るようにしていく。 ○運営推進委員の方の来所する機会を作り、事業所の様子や取り組みを知る機会を増やす。</p>
<p>F. 事業所の 防災・災害対策</p>	<p>○来年度も宮古島市との協定を継続し災害時に連携をとれるようにする。 ○社協たかやまが福祉避難所としての役割を地域の方へ周知を継続し、職員等のBCPの勉強をしていく。</p>	<p>○協定は継続して災害時に努めていく。 ○福祉避難所としての役割を地域へ周知してきた。今回は1度非難所開設もあった。 災害時用の備蓄水を準備した。</p>	<p>○災害時の避難所としては機能しているのか。また、台風の時どう対応しているのか。発電関係はどうなっているのか。ほかでも、地震よりも、津波が可能性はあるのでは。 大地震が起きた場合は、ガラスが割れて危険がある。ワイヤーが入っていない物が多い。その対策も考えないといけない気がする。 また、福祉避難所の今後も考えないといけない。ただでさえ職員不足しているのに、1事業所だけで災害時に本当に対応していけるのか。市も含めて考えていかないといけない現実がある。</p>	<p>○来年度も宮古島市との協定を継続し災害時に連携をとれるようにする。 ○社協たかやまが福祉避難所としての役割を地域の方へ周知を継続し、BCPを完成させて職員ともBCPの勉強、見直しをしていく。</p>

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和5年10月14日(17:30~19:30)

1. 初期支援 (はじめのかかわり)

メンバー 赤嶺、川田、西平、知念、與那覇、岸本、田名、真喜屋、平良、奥松、仲原、漢那、宮国

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	3人	9人	0人	1人	13人

前回の改善計画	<p>○家族会を開催し、小規模多機能型居宅介護事業所のあり方や認知症について理解してもらい、少しでも不安や負担軽減になるように取り組む。</p> <p>○新型コロナウイルスの感染状況を確認しながら、家族会やイベントなどを開催していく。</p>
前回の改善計画に対する取組み結果	<p>○コロナウイルスの感染状況を確認しながら、家族会やイベントの開催を検討したが思うように開催できなかった。</p> <p>○家族会の開催はできてないが、ご家族の相談や要望を聞き少しでも負担軽減が出来るように支援してきた。</p>

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計(総人数)
①	本人の情報やニーズについて、利用開始前にミーティング等を通じて共有していますか?	6	6	1	0	13
②	サービス利用時に、本人や家族・介護者が、まず必要としている支援ができていますか?	6	6	1	0	13
③	本人がまだ慣れていない時期に、訪問や通いでの声掛けや気遣いができていますか?	3	8	2	0	13
④	本人を支えるために、家族・介護者の不安を受け止め、関係づくりのための配慮をしていますか?	4	7	2	0	13

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<p>○利用者様本人がまだ慣れていない時期には、細めに声掛けを意識しながら、本人が不安なく過ごせる環境を整え、安心して過ごせるように努めています。</p> <p>○新規利用者様には利用開始前に1日以上体験を行い、利用者様本人が納得して利用できるように配慮することができている。</p>	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
<p>○コロナウイルス感染対策にて家族が希望するニーズに答えられない場合がある。</p> <p>○コロナウイルスの感染拡大防止のため家族会やイベントの開催がうまく出来ていない。</p>	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
<p>○家族会を開催し、小規模多機能型居宅介護事業所のあり方や認知症について理解してもらい、少しでも不安や負担軽減になるように取り組む。</p> <p>○色々な感染症等の状況も確認しながら、家族会やイベントなどを開催していく。</p>	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和5年10月14日(17:30~19:30)

2. 「～したい」の実現(自己実現の尊重)

メンバー 赤嶺、川田、西平、知念、與那覇、岸本、田名、真喜屋、平良、奥松、仲原、漢那、宮国

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組めましたか?	3人	6人	2人	2人	13人

前回の改善計画	○利用者様の現在の状況を把握し、目標の見直しを行う ○利用者様の当面の目標「～したい」を開き出せるように意識してコミュニケーションを図る。
前回の改善計画に対する取組み結果	○以前に比べて、利用者の状況に合わせた変更支援が出来てきている。 ○利用者の「～したい」や目標を個人の提供記録簿に記載し、スタッフ全員で意識して支援するようにした。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計(総人数)
①	「本人の目標(ゴール)」がわかっていますか?	0	7	4	2	13
②	本人の当面の目標「～したい」がわかっていますか?	0	6	4	2	13
③	本人の当面の目標「～したい」を目指した日々のかかわりができていますか?	0	7	4	2	13
④	実践した(かかわった)内容をミーティングで発言し、振り返り、次の対応に活かしていますか?	3	7	2	1	13

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
○日々利用者様とのコミュニケーションを図り、本人の「～したい」を確認、理解し実現に向けて対応できている。 ○支援の内容等で変更事案があればミーティングを通し全体で検討しすぐに次の新たな支援に繋がられている。	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
○本人の希望より家族(介護者)の希望が優先される傾向がありそれでいいのか考える。 ○本人の「ゴール」が把握出来てないまま支援している事がある。	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
○本人の「ゴール」をしっかり把握し、そこに向かってスタッフ全員で支援していく。また、忘れないように、提供記録用紙の中に目標とゴールを記載し常に確認しながら支援していく。 ○本人の希望を優先しながら、ご家族にも理解していただけるように、説明、協力して支援していく。	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和5年10月14日(17:30~19:30)

3. 日常生活の支援

メンバー 赤嶺、川田、西平、知念、與那覇、岸本、田名、真喜屋、平良、奥松、仲原、漢那、宮国

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組めましたか?	1人	9人	1人	2人	13人

前回の改善計画	<p>○利用者様の担当割り振りを行った事で今まで以上に意識して利用者様の変化に気付く事が出来てきているので継続して以前の暮らし方や、声にならない声を言語化出来るように支援する。</p> <p>○職員と利用者様との信頼関係を築き、心の声や思いを話せる関係性を作れるように意識して支援していく。</p>
前回の改善計画に対する取組み結果	<p>○利用者様の担当割り振りを行った事で、意識して利用者様の変化に気付く事が出来てきている。</p> <p>○利用者様へ意識して話かけるように取り組み、利用者様が思いを話してくれるような関係作りに努め、以前に比べたら少しずつ変化が出てきている。</p>

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計(総人数)
①	本人の自宅での生活環境を理解するために「以前の暮らし方」が10個以上把握できていますか?	0	3	8	2	13
②	本人の状況に合わせた食事や入浴、排せつ等の基礎的な介護ができていますか?	7	5	0	1	13
③	ミーティングにおいて、本人の声にならない声をチームで言語化できていますか?	4	8	1	1	13
④	本人の気持ちや体調の変化に気づいたとき、その都度共有していますか?	7	5	1	0	13
⑤	共有された本人の気持ちや体調の変化に即時的に支援できていますか?	6	5	1	1	13

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<p>○担当を割り振りした事で、以前よりも利用者の情報収集が増えた。</p> <p>○自宅で入浴、排泄が困難なご利用者様の対応をうまく支援できている。</p> <p>○ご利用者様の気持ちの変化に気づきスタッフ間で共有して対応できている。</p> <p>○利用者に合わせて食事が提供出来ていると感じている。</p>	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
<p>○ご利用者様の以前の暮らしに関しては、おおよそは分かるが、全員の把握は難しい。</p> <p>○本人の声にならない声を理解し支援に繋がられてない。</p>	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
<p>○職員と利用者様との信頼関係を築き、心の声や思いを話せる関係性を作れるように意識して支援していく。</p> <p>○ご利用者様の以前の暮らしを把握し理解した上で、今後の支援に繋げていく。</p>	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和5年10月14日(17:30~19:30)

4. 地域での暮らしの支援

メンバー 赤嶺、川田、西平、知念、與那覇、岸本、田名、真喜屋、平良、奥松、仲原、漢那、宮国

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	2人	5人	4人	2人	13人

前回の改善計画	○継続してサービス提供記録簿の説明をしていき、家族との情報の共有ができるようにする。 ○地域資源をもっと把握し必要な利用者様に繋がられるようにしていく。
前回の改善計画に対する取組み結果	○提供記録簿を利用し家族との情報共有を図る様に話しているが、ご家族からコメント等の記載はなく、逆に電話やメールで共有する事が増えてきた。 ○地域資源を把握しても繋げるまではあまり出来なかった。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	本人のこれまでの生活スタイル・人間関係等を理解していますか?	1	6	6	0	13
②	本人と、家族・介護者や地域との関係が切れないように支援していますか?	2	6	5	0	13
③	事業所が直接接していない時間に、本人がどのように過ごしているか把握していますか?	1	8	2	1	13
④	本人の今の暮らしに必要な民生委員や地域の資源等を把握していますか?	4	2	6	1	13

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること ○なにげない会話から情報を得ることもあるので、注意して利用者様との会話をしている。
--------	---

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること ○民生委員との関りがほとんどない。 ○地域資源が分からない。もっと活用しないといけないと考えている。 ○家族との連携がうまくとれず、事業所のみで支援してしまう事がある。
---------	---

次回までの具体的な改善計画	(200字以内) ○地域の民生委員との交流や情報交換といった機会を図っていき、スタッフ全員が把握できるようにしていく。 ○地域の資源を書き出し、スタッフ全員で把握し、一人一人の支援に繋がっていけるようにする。 ○提供記録簿のみにこだわらず、どうしたら、ご家族と情報が共有出来るか考えていく。
---------------	--

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和5年10月16日(17:30~19:30)

5. 多機能性ある柔軟な支援

メンバー 赤嶺、川田、西平、知念、與那覇、岸本、田名、真喜屋、平良、奥松、仲原、漢那、宮国

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	8人	4人	1人	0人	13人

前回の改善計画	○今後も職員の募集を随時行い、職員の増員を目指す。 ○職員の増員を行い、急な「通い」や「宿泊」時に職員に負担なく対応できるようにする。
前回の改善計画に対する取組み結果	○職員募集を継続して2名増員。それに伴い「宿泊」「訪問」が少しずつ対応できるようになってきた。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	自分たち事業所だけで支えようとせず、地域の資源を使って支援していますか?	6	6	1	0	13
②	ニーズに応じて「通い」「訪問」「宿泊」が妥当適切に提供されていますか?	7	6	0	0	13
③	日々のかかわりや記録から本人の「変化」に気づき、ミーティング等で共有することができますか?	10	3	0	0	13
④	その日・その時の本人の状態・ニーズに合わせて柔軟な支援ができていますか?	7	6	0	0	13

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること ○その時の本人のニーズに合わせて柔軟な対応ができている。 ○地域の資源や市のサービスを利用し支援が来ている。
--------	---

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること ○支援内容が適切なのかと思うこともある。 ○夜勤勤務に対応できるスタッフが少ない。ニーズがあっても対応できない事もある。
---------	--

次回までの具体的な改善計画	(200字以内) ○夜勤勤務の体制作りを検討していき、ご利用者様やご家族の希望に添えるように努力していく。 ○支援内容をしっかりと把握し過剰介護や過小介護にならないように、全体で検討して支援に当たっていく。
---------------	---

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和5年10月16日(17:30~19:30)

6. 連携・協働

メンバー 赤嶺、川田、西平、知念、與那覇、岸本、田名、真喜屋、平良、奥松、仲原、漢那、宮国

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	3人	5人	3人	1人	13人

前回の改善計画	<p>○新型コロナウイルスの感染状況を見ながら、イベントや地域住民、他事業所との交流を行う。</p> <p>○地域の各種機関や自治体の会議に参加し、活動やイベント等の情報の収集を行う。</p>
前回の改善計画に対する取組み結果	<p>○コロナウイルスの感染状況がよくなり、色々な所で制限がかかっていた為交流ができていない。</p> <p>○活動やイベントの開催の情報収集は行ってきたが、コロナ禍で全然実施できていない。</p> <p>○支援に関わるサービス機関との会議等は出来る限り参加出来た。</p>

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計(総人数)
①	その他のサービス機関(医療機関、訪問看護、福祉用具等の他事業所)との会議を行っていますか?	5	4	2	2	13
②	自治体や地域包括支援センターとの会議に参加していますか?	1	2	1	9	13
③	地域の各種機関・団体(自治会、町内会、婦人会、消防団等)の活動やイベントに参加していますか?	1	2	2	8	13
④	登録者以外の高齢者や子ども等の地域住民が事業所を訪れますか?	0	0	2	11	13

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<p>○サービス機関との会議等は参加出来た。</p> <p>○利用者を事業所だけで抱え込まず本人に必要な支援へ繋げている。</p> <p>○個人的には、部落の集まりに参加できた。また、自治体の会議にも参加できた。他で定例会等に参加し情報収集を行い業務に活かせる事がないか模索してきた。</p>	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
<p>○もともと事業所のある地域に住んでないので、地域との関りが無い。</p> <p>○コロナウイルスの影響で制限がかかりイベント等がほとんど開催されておらず、開催しても参加するのハードルが高くなかなか参加出来ずにいた。</p> <p>○事業所の場所が分かりにくい。今後色々と環境作りや事業所のアピール方法を考えて改善していく必要がある。</p>	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
<p>○コロナウイルス感染症も5月以降、5類へ移行になって制限も緩和されてきたので、今後は積極的にイベントの開催や参加をしていく。</p> <p>○今後もイベントや会議の開催などの情報収集に努め、地域、自治体等の集まりにも積極的に参加していく。</p> <p>○事業所のアピール方法を職員全体また、運営推進会議等で議論し考えていく。</p>	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和5年10月16日(17:30~19:30)

7. 運営

メンバー 赤嶺、川田、西平、知念、與那覇、岸本、田名、真喜屋、平良、奥松、仲原、漢那、宮国

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	1人	3人	6人	3人	13人

前回の改善計画	<p>○新型コロナウイルスの感染状況を確認し、地域との協働した取り組みを行う。</p> <p>○ご家族の意見や苦情を聞く機会が少ないので、家族会の再開や毎月の訪問等で意見や苦情を頂けるように改善していく。</p>
前回の改善計画に対する取組み結果	<p>○コロナウイルスの感染状況が良くなり、地域との協働した取り組み等ができなかった。</p> <p>○ご家族からの意見や苦情をなるべく聞くようにしてきたが、感染症の影響もあり家族会の開催が出来なかった。</p>

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計(総人数)
①	事業所のあり方について、職員として意見を言うことができますか?	4	5	4	0	13
②	利用者、家族・介護者からの意見や苦情を運営に反映していますか?	4	3	6	0	13
③	地域の方からの意見や苦情を運営に反映していますか?	0	1	10	1	13
④	地域に必要とされる拠点であるために、積極的に地域と協働した取り組みを行っていますか?	1	3	3	6	13

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<p>○家族等の支援に関する意見や苦情など、スタッフ間で共有改善できたと思う。</p> <p>○職員や地域の方々、知人などから相談をうけたり、利用につなげている。</p> <p>○月2回のミーティングを通し色々情報共有を行っている。また、スタッフ間の意見交換も行えた。</p>	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
<p>○家族会が開催できていない。</p> <p>○満足、納得していない家族の「なぜ」、「どうして」の解明ができていない。</p> <p>○地域の拠点であるように努めてはきたが、感染症の感染拡大などがあり思うように活動できなかった。</p>	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
<p>○今後も月2回のミーティング等を通し、スタッフ間での情報の共有、意見の交換などを継続していく。</p> <p>○地域に必要とされる事業所である様に努め、積極的に地域との関りを増やしていく。</p> <p>○ご家族からの意見、苦情を聞き入れ深く理解できるように努め、改善へとつなげていくように努める。</p>	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和5年10月16日(17:30~19:30)

8. 質を向上するための取組み

メンバー 赤嶺、川田、西平、知念、與那覇、岸本、田名、真喜屋、平良、奥松、仲原、漢那、宮国

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	3人	3人	2人	5人	13人

前回の改善計画	○継続して内部研修や外部研修、資格取得に積極的に参加してスキルアップを目指す。 ○オンライン研修の環境を整え、職員1人でも多く参加できるようにする。 ○研修の情報を共有し、職員の受けたい研修等が受講できるようにサポートする。
前回の改善計画に対する取組み結果	○内部・外部研修等を行い、個々のスキルアップを図れた。 ○オンライン研修の環境が整わず、職員の参加がなかなか出来なかった。 ○研修の情報を共有出来たが、職員不足の為、サポートがうまく出来なかった。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	研修(職場内・職場外)を実施・参加していますか	6	6	1	0	13
②	資格取得やスキルアップのための研修に参加できていますか	1	8	4	0	13
③	地域連絡会に参加していますか	1	0	2	10	13
④	リスクマネジメントに取り組んでいますか	2	9	2	0	13

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
○職場内の研修に参加できた。 ○資格習得ができた。 ○リスクマネジメントに関して全体で意識するようになった。	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
○資格習得やスキルアップ等が出来ていない。 ○オンライン研修や外部研修に一部のスタッフしか参加できていない。 ○リスクマネジメントに対して意識はするようになったが、ヒヤリハットが連続して起きてしまった。	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
○オンライン研修の環境を整え、職員の参加が出来るように努めていく。 ○リスクマネジメントに関して意識し、理解した上で継続して職務に努めていく。 ○職員が意欲的に資格取得できるように情報を発信し、無理なくスキルアップできるように環境を整えていくように努める。	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和5年10月16日(17:30~19:30)

9. 人権・プライバシー

メンバー 赤嶺、川田、西平、知念、與那覇、岸本、田名、真喜屋、平良、奥松、仲原、漢那、宮国

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	1人	8人	4人	0人	13人

前回の改善計画	<p>○身体拘束のスピーチロック(ちょっと待ってください)などがあり完璧にはできていないので継続して改善に努める。</p> <p>○個人情報に関しての意識は高まっているが、無意識に利用者の前で別の利用者の話などがみられるので意識しプライバシー保護に努めていく。</p>
前回の改善計画に対する取組み結果	<p>○身体拘束のスピーチロック(ちょっと待ってください)などの改善があまりできていない。</p> <p>○利用者の前で利用者の事を話すことは減ってきた。</p>

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計(総人数)
①	身体拘束をしていない	10	2	1	0	13
②	虐待は行われていない	11	1	0	1	13
③	プライバシーが守られている	6	7	0	0	13
④	必要な方に成年後見制度を活用している	0	0	2	11	13
⑤	適正な個人情報の管理ができている	7	6	0	0	13

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<p>○虐待や拘束が無いように意識して努めている。</p> <p>○羞恥心に配慮した支援に努めている。</p>	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
<p>○また、反射的に「ちょっとまってください」と言ってしまう。また、言わないように意識してどのような言葉を使えばいいのか分からない。他でスタッフ不足の時はい言ってしまう。(安全の為)</p> <p>○スタッフ間での言葉遣いが配慮に欠けている時がある。</p>	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
<p>○プライバシーの強化に努め、スピーチロックにならないように、研修やミーティング等で言葉遣いのスキルアップを図り利用者の支援に努める。</p> <p>○今後も適正な個人情報管理を継続してやっていく。</p> <p>○スタッフ間での言葉遣いに関しては、個々が意識し配慮していく。</p> <p>○虐待は今後もないように全体で意識し努めていく。</p>	